意見募集の結果による最終報告書の修正(案)

該当箇所	頁	現	Ī	修正案	ž.
5. 2. 1. 3(1)	72	5.2.1.3 「ワイヤレスブロードバンドに関する基本的な 視点との整合性」 (1)ユーザの視点 全国的な展開を想定した…(中略)…利便性が向上する。 また、その際に、「広帯域移動無線アクセス」 <u>のみ</u> により提供される、低廉な常時接続サービスを利用することも 可能となり、ユーザにとって、サービス利用に当たっての 選択肢も増加する。		5.2.1.3 「ワイヤレスブロードバンドに関する基本的な 視点との整合性」 (1)ユーザの視点 全国的な展開を想定した…(中略)…利便性が向上する。 また、その際に、「広帯域移動無線アクセス」により提 供される、低廉な常時接続サービスを利用することも可能 となり、ユーザにとって、サービス利用に当たっての選択 肢も増加する。	
図表 6. 6. 1	150	図表 6. 6. 1 各システムにおいて新 有効利用方策のまと 周波数の有効利用方策 の適用可否 (略) 他の周波数帯への移行の可否 (衛星通信システムの場合、他 の周波数帯の既存の衛星通信シ ステムへの収容替えの可能性を 含む)		図表 6. 6. 1 各システムにおいて乳 有効利用方策のまと 周波数の有効利用方策 の適用可否 (略) 他の周波数帯への移行の可否	

[※] その他、IEEE802.16e の標準化完了の反映等、現在の国内・国際動向等を踏まえた記述の現行化を行う。